

No.	識別番号	性別	年代	日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
30	B-07000130	男性	10歳代	75mg	ロキソプロフェンナトリウム 塩酸セチリジン ヒベンズ酸チペピジン	異常行動	回復	インフルエンザB型治療のため、リン酸オセルタミビル投与。熱いと言い、ベランダに出ようとした。異常行動発現。異常行動回復。
31	B-07000131	女性	10歳代	65mg	クラリスロマイシン ヒベンズ酸チペピジン アセトアミノフェン カルボシステイン 臭化水素酸デキストロメト ファン	多幸気分 妄想 激越	回復 回復 回復	インフルエンザB型と診断され、親の希望でリン酸オセルタミビル処方。朝から服用開始。翌日、異常興奮発現。解熱。服用3日目、気分高揚、妄想発現。自宅のソファの背もたれの上に立ち上がったから、床に向かって顔から転落。口腔内から出血するなどした。受診後、帰宅途中にガードレールを越えて車に飛び込もうとしたため、ガードレール越しに祖母がつかまえたが、勢いがあり祖母が転倒して顔面打撲した。翌日、異常興奮、気分高揚、妄想回復。
32	B-07000153	男性	10歳代	150mg	プラノプロフェン 塩酸アンブロキシール エバステン	異常行動	回復	インフルエンザB型と診断され、リン酸オセルタミビルの服用を開始。2回目の服用後、同日、意識障害発現。翌朝、子ども部屋からのうめき声を母親が聞く。部屋に行ってみると当該患者がベットで座位をとり、窓から身を乗り出してうめき声を発していた。しばらくして落ち着いたが、その後一人でトイレに行き、排尿をしている間に意識消失。2~3分程度継続。救急車により搬送される。到着時には、意識は回復。本人にそのときのことを確認すると、苦しい気がしたのでうめき声を発したが窓から身を乗り出していたことには記憶がないとのコメント。
33	B-07000156	女性	10歳代	150mg		異常行動	回復	インフルエンザを発症し、リン酸オセルタミビルを1回のみ服用。投与後2日目夜、異常行動(夜中急に走り出して倒れた)発現。
34	B-07000162	女性	10歳代	150mg		異常行動	回復	インフルエンザと診断され、リン酸オセルタミビルを投与開始。異常行動(飛び降り)発現。投与5日後、本剤投与終了。1ヵ月半後、回復。 (4月4日安全対策調査会別冊資料1-2、3月21日以降の医療機関報告のNo.110に同じ)
35	B-07000163	男性	10歳代	100mg	ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン 塩酸シプロヘプタジン ブドウ糖 塩酸レセルピリン酸ジメチル アミノエチル	異常行動	回復	インフルエンザAと診断され、リン酸オセルタミビルを投与開始。同日昼、異常行動発現。本剤服用3時間後、2階に駆け上がり、黒いものに追いかけられ、イタイイタイと叫んだ。翌日、異常行動回復。投与4日後、本剤投与終了。
36	B-07000166	女性	10歳代	60mg		異常行動	回復	インフルエンザに対して、リン酸オセルタミビルを処方され、同日夕方、1回内服するが症状なし。翌日朝、本剤内服。その2時間半後、体が熱い症状訴える。その後母親が目を見た隙に一人で靴を履き玄関を出ようとしていた。患児の姉が気付き止めた為大事には至らなかった。本人は覚えていないとの事。症状が出たときは熱がまだ40℃ほどであった。本剤投与中止。同日、異常行動回復。

No.	識別番号	性別	年代	日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
37	B-07000198	男性	10歳未満	60mg	アセトアミノフェン	譫妄	軽快	38.8℃の発熱があり、午後8時30分、リン酸オセルタミビルを内服し就寝。その後突然覚醒し異常な発言、再び入院したが次に目を覚ましたとき「行かなきゃ」と言って玄関に向かって行った。約30分後、せん妄状態発現。深夜0:00、救急車を要請し、救急車が到着した頃はほぼ普通にもどっていた。37.3℃。0:25、来院。来院時意識清明。せん妄状態軽快。
38	B-07000206	男性	10歳代	75mg	L-塩酸メチルシステイン カルボシステイン セフテラムピボキシル トラネキサム酸 プラノプロフェン トロキシビド ブドウ糖 硫酸イセパマイシン トラネキサム酸	異常行動	回復	インフルエンザB型治療のため、リン酸オセルタミビル処方。服用後、寝ていたところ突然起き上がり、部屋中を手をゆさぶり歩き回るが、呼びかけには答えず。2~3分で落ち着いた。本剤服用中止。翌日、未明に突然起き上がり、上肢を1分程バタつかせるが、その後回復。
39	B-07000209	男性	青少年	150mg		異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル処方。服用後、走行中の車からの飛び出し。異常行動発現。
40	B-07000215	男性	10歳代	不明		異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル処方。服用後、かなり激しく動き回り、二階へかけ上がる等の異常行動発現。
41	B-07000218	男性	10歳代	75mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	リン酸オセルタミビル服用開始。服用2日目、ズボンを脱いで階段を昇り降りしながら、異常言動発現。当日、夕方に入院するが、症状なく、入院3日後に退院。
42	B-07000240	男性	10歳代	150mg		異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル服用開始。服用3日目、暴れだし、階段から飛び降りようとするが、母親がせき止める。同日、本剤服用終了。服用終了3日目、異常行動回復。
43	B-07000244	女性	40歳代	150mg	非ピリン系感冒剤(4) カルボシステイン 塩酸シプロヘプタジン 鎮咳配合剤(1) ジクロフェナクナトリウム 酢酸リンゲル液(ブドウ糖加) (2-2)	錯乱状態	不明	インフルエンザAと診断。午後よりリン酸オセルタミビル服用開始。投与4日目、朝から何度も外出しようとして家族に連れ戻される。午後より、訳のわからないことを言い始める。投与5日目、錯乱状態。

No.	識別番号	性別	年代	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
44	B-07000259	男性	10歳代	75mg		異常行動	回復	B型インフルエンザと診断。夜、リン酸オセルタミビル服用後、就寝。翌朝、朦朧として起床、室内を徘徊し、突然、自宅2階ベランダの柵を越え飛び降りようとした為、母親が制止した。 その後、意識回復したが異常行動の記憶はほとんど無い。
45	B-07000260	女性	10歳代	不明		幻覚	回復	3年前からリン酸押せるタミビル投与中に幻覚がみられた(過去には夜に一人で外をふらつく)。本年、インフルエンザ発症。リン酸オセルタミビル投与開始。翌日、幻覚を見てドアにぶつかり額に裂傷を負う。
46	B-07000261	男性	10歳代	150mg	アセトアミノフェン	幻聴	不明	咳・鼻水あり市販の解熱鎮痛剤を服用。38℃台の発熱がありボーっとしていたが意識正常。頭痛・悪寒があり、受診し、インフルエンザA型陽性と出たため、リン酸オセルタミビル処方。翌朝、母親が外から呼んでいるというような幻聴があり、自宅玄関(5階)から外へ出ようとしたため制止した。
47	B-07000262	女性	10歳未満	42.6mg		異常行動	回復	インフルエンザB型と診断。リン酸オセルタミビル服用後、睡眠。その30分後ベランダに向かって走り出したため、トイレに隔離したところ叫び声をあげていた。
48	B-07000264	男性	50歳代	150mg	ジクロフェナクナトリウム アズレンスルホン酸ナトリウム・L-levodopa	異常行動	不明	インフルエンザ検査陰性。リン酸オセルタミビル投薬。夕方、本剤、ジクロフェナクナトリウム服用後、しゃべりにくくなり、また身体が痛く動けなくなる。夜中、他院に受診。インフルエンザ検査陰性。以後本剤服用せず。車で移動中に車から道路に出ようとした。
49	B-07000272	男性	10歳代	120mg	塩酸エブラジノン カルボシステイン 塩酸シプロヘプタジン	異常行動	回復	インフルエンザB型と診断され、リン酸オセルタミビル処方。服用し、就寝。服用2時間半後、急に体をおこし、2階の窓から飛び降りようとしたため、家人がとりおさえ、ことなきを得た。すぐにおさまり、1階へ移動して就寝した。服用4時間半後、再び急に起き上がり、今度は1階の窓から飛び出した。その時、外で隣人が水まきをしており、その場で我にかえり、ことなきを得た。服用中止後、異常行動なし。軽快。
50	B-07000274	男性	10歳代	116mg	臭化水素酸デキストロメトルファン 塩酸アンブロキシソール	異常行動	回復	39℃の発熱、咽頭痛、咳あり。インフルエンザB型と診断され、リン酸オセルタミビル処方。本剤、臭化水素酸デキストロメトルファン、塩酸アンブロキシソールを内服。服用約1時間後、1階にて寝ていたが覚醒し、階段を半分まで上がり、母が駆けつけると驚き泣く。1階へ連れ戻すと玄関を指差し怯える。部屋へ連れてはいると騒ぐ。布団に入れたが体中に力を入れ唸る(約5分間)。急に立ち上がり胸を両手でおさえる。母が抱きしめると落ち着き就寝。服用8時間後、本剤服用するものの、2/3は吐き出す。服用1時間後、目を覚まし、起き上がり、掃除機のホースに足を入れようとする。本人は夢でマンションから飛び降り、痛みはなく、起き上がり歩こうとした。掃除機に足を入れようとしているところで現実に戻ったが、自分の体を止めることができなく、その後、記憶がなくなったとのこと。
51	B-07000279	男性	10歳未満	81mg		異常行動	回復	A型インフルエンザのためリン酸オセルタミビルを投与開始。投与後突然起き、走り出し、ドアに激突、顔面打撲(左顔)。異常行動発現。

No.	識別番号	性別	年代	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
52	B-07000283	男性	10歳代	75mg		譫妄 意識レベルの低下	回復 回復	発熱39℃。インフルエンザB型と診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。服用3時間後、せん妄、もうろう状態発現。トイレに行きドアを開けずに接近し、転倒。その後2階で寝かせた。床の中で不穏動作(手をバタバタさせたり起き上がろうとしたり、物に話すような動作)が認められたため、両親が体を抑えつけていたら改善した。記憶は定かではなかったとのこと。症状回復。本剤投与中止。翌朝、体温35.8℃に低下し、回復。
53	B-07000284	男性	10歳代	150mg		異常行動 幻覚	回復 回復	インフルエンザB型と診断され、リン酸オセルタミビル投与開始。異常行動、幻覚発現。何か幻覚のようなものを見て、外に出ようとした。母親が止めようとしたが、止められず、父親が平手打ちをしたところ正気に戻った。翌日、熱も下がり、症状は回復。本剤は継続中。
54	B-07000286	男性	10歳未満	132mg	臭化水素酸デキストロメト ファン d-マレイン酸クロルフェニラ ミン フマル酸ケトチフェン	異常行動	回復	インフルエンザA型に対して、リン酸オセルタミビル処方。うわごとを言って、表情もこわばり、走り出すため、親が抱きかかえていた。服用後6～7時間後に症状消失。再度本剤服用後、同症状出現し、繰り返し続いた。4回目の服用中止。症状全て回復。
55	B-07000288	男性	10歳未満	168mg	クラリスロマイシン	異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル処方。本剤服用5～6時間後、部屋を意味も無くうろろする。急に水遊びをしだす。その後、布団が重いと言い出し、突然2階に駆け上がり、父親の枕を取り上げた。その後、1階に駆け下り、父親が取り押さえた。熱は38.5度。3回目から服用せず。解熱剤の併用もなし。夜間のエピソードの記憶はなかった。
56	B-07000306	男性	10歳代	75mg		異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル服用開始。服用後も高熱(39度)が持続。服用10時間後、2階から階段を勢いよく下りてきて、玄関から飛び出し、田んぼを走っていた。その後、国道に寝ていたが、車輛が気づき、事故に至らなかった。その後、本剤服用中止。アセトアミノフェン服用し、解熱。異常行動回復。
57	B-07000403	女性	小児	150mg		異常行動	回復	リン酸オセルタミビル服用後、自分が透明になったなどと2時間くらい暴れる。母親らがしばらく押さえつけて事なきを得た。なお、患者はもともと精神科に通っている。
58	B-07000412		10歳代	138mg		異常行動	回復	インフルエンザB型の治療のため、リン酸オセルタミビル処方。服用2日目、午前中に2階から転落。頭蓋内血腫と診断。入院治療し、約1週間で退院。異常行動回復。(4月4日安全対策調査会資料には、症例概要は掲載していないものの、件数は計上していた平成18年7年の事例)
59	B-07001302	女性	10歳代	75mg		痙攣	回復	インフルエンザA型治療のため、リン酸オセルタミビル服用開始。本剤投与1回目の就寝2時間後、徘徊し、階段から転落。痙攣が10分ほど持続。事象発現から30分後、意識が戻り、その後は問題なし。

異常な行動が記録されている事例（インフルエンザウイルス感染の有無）

No.	識別番号	感染
1	B-06026126	○
2	B-06026130	○
3	B-06026296	不明
4	B-06026420	○
5	B-06026444	○
6	B-06026540	不明
7	B-06026629	不明
8	B-06026630	○
9	B-06026663	○
10	B-06026707	○
11	B-06026847	不明
12	B-06026848	○
13	B-07000057	不明
14	B-07000058	不明
15	B-07000063	不明
16	B-07000065	○
17	B-07000066	不明
18	B-07000076	○
19	B-07000077	不明
20	B-07000078	不明
21	B-07000086	○
22	B-07000087	○
23	B-07000097	不明
24	B-07000102	不明
25	B-07000106	○
26	B-07000108	○
27	B-07000111	○
28	B-07000121	○
29	B-07000128	○
30	B-07000130	○
31	B-07000131	○
32	B-07000153	○
33	B-07000156	不明
34	B-07000162	不明
35	B-07000163	○
36	B-07000166	不明
37	B-07000198	○
38	B-07000206	○
39	B-07000209	不明
40	B-07000215	不明
41	B-07000218	不明
42	B-07000240	不明
43	B-07000244	○
44	B-07000259	○
45	B-07000260	不明
46	B-07000261	○
47	B-07000262	○
48	B-07000264	×
49	B-07000272	○
50	B-07000274	○
51	B-07000279	○
52	B-07000283	○
53	B-07000284	○
54	B-07000286	○
55	B-07000288	不明
56	B-07000306	○
57	B-07000403	不明
58	B-07000412	○
59	B-07001302	不明

○：インフルエンザウイルスの感染が明確なもの  
35例

×：インフルエンザウイルスに感染していないもの  
1例

不明：検査が実施されていないもの等  
23例

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例(平成19年3月21日～4月17日に第一報報告のあったもの)(その2)

No.	識別番号	性別	年代	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
1	B-06026127	女性	60歳代	150mg		意識消失	回復	夜、本剤服用後、医院から帰る途中、車にて事故を起こした。意識消失発現。来院し、体温36.2℃。事故について、意識がなかったことを聞く。CT異常なし。意識消失回復。
2	B-06026128	男性	10歳代	75mg		幻覚 妄想 異常行動	回復 回復 回復	インフルエンザA治療の為、本剤の投与開始。幻覚、妄想、異常行動発現。
3	B-06026131	男性	10歳代	不明		異常行動	回復	リン酸オセルタミビル1回服用。10時間後、5分くらい変なこと(「ぼくの首がここに見える」「お父さんお母さん戦って勝った、やったー」「うろこが見える」など)を喋った。
4	B-06026181	女性	30歳代	150mg	アセトアミノフェン	異常行動 幻覚 幻聴	軽快 軽快 軽快	インフルエンザB型のため、リン酸オセルタミビル150mg/日投与開始。39℃台発熱時、本剤内服後、幻覚、幻聴、異常行動発現。翌日、本剤中止、入院。
5	B-06026529	女性	10歳未満	75mg		意識レベルの低下 大発作痙攣	回復 回復	リン酸オセルタミビル75mg内服10分後、嘔吐し、その後焦点合わず氷をいじったり、靴下をいじったりして呼びかけに答えなくなり、眼球上点、全身強直間代性けいれんとなった。けいれんが止まった後も、呼びかけに応えずに四肢を動かさず意識障害が持続し、当院搬送。3時間後には意識清明になった。
6	B-06026622	女性	10歳代	75mg	ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン 塩酸プロメタジン トラネキサム酸	意識消失	回復	リン酸オセルタミビル服用10時間後、体に力が入らず脱力状態。母が階段の上方から両腕をかかえ、家族が階段の下方から両足を持って運んでいた。開眼していたが、昇る途中、呼名に反応しない意識消失状態が1分間あり、家族は1分ほど両足の硬直を感じた。その後硬直は消失し、呼名に開眼する状態となり救急車で当院来院した。本人は階段昇っている途中より、家に救急隊が到着するまでの間は覚えていない。
7	B-06026623	男性	10歳未満	27mg		幻覚	回復	インフルエンザに対し、リン酸オセルタミビル27mg内服。遠くを見つめ、おぼけが出る等の症状を訴えたため、本剤中止。
8	B-06026807	女性	40歳代	150mg		痙攣	軽快	インフルエンザA型に対して、リン酸オセルタミビル投与開始。意識障害、痙攣発現。意識障害で倒れ、顔を打った。本剤投与中止。
9	B-06026808	女性	10歳未満	不明		異常行動	軽快	服用後5時間、異常言動発現。再来院し、入院。脳波及びCT検査での異常はなし。
10	B-06026846	男性	10歳未満	60mg	臭化水素酸デキストロメト ファン アセトアミノフェン	異常行動 痙攣	回復 軽快	インフルエンザA確定。服用30分後に奇声を発するも押さえつけ入眠。けいれん発現。入院目的に搬送時、意識クリアーになる。
11	B-06026849	男性	10歳未満	60mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザの診断なし。リン酸オセルタミビル60mg1回服用。40分就寝した後、布団を蹴飛ばし「怖い」と叫び、視点が定まらず、母がつかまえていた。インフルエンザ迅速検査陰性、咽頭粘液、血液でのインフルエンザウイルス同定(POR)陰性。

No.	識別番号	性別	年代	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
12	B-07000002	男性	10歳未満	不明		痙攣	軽快	インフルエンザ検査は陰性であったが、リン酸オセルタミビルを処方。痙攣が起きたため、入院。
13	B-07000056	男性	10歳未満	不明		幻覚	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル服用後、幻覚発現。
14	B-07000060	女性	20歳代	150mg	プラノプロフェン ジプロフィリン・ジヒドロコデイン配合剤	痙攣	回復	A型インフルエンザに対し、リン酸オセルタミビル服用開始。3回目の服用4時間半後、痙攣が発現。翌日、回復。
15	B-07000064	男性	10歳代	75mg	鎮咳配合剤(1) アセトアミノフェン 塩酸セフカペンピボキシル	意識消失	軽快	インフルエンザ治療のため、本剤服用。1時間後、意識レベル低下。両親の呼びかけに応じないため、救急者にて他院に搬送。その後、自然回復。
16	B-07000067	女性	10歳未満	27mg		痙攣	軽快	リン酸オセルタミビル27mg服用後、暫くして痙攣。2回目から服用中止。翌日、痙攣軽快。
17	B-07000068	男性	10歳代	75mg	アセトアミノフェン 鎮咳配合剤(1)	意識消失 痙攣	回復 回復	リン酸オセルタミビル75mg服用。約4時間後、母親が心配でトイレに付き添った所、突然意識消失し、痙攣を起こした。声をかけたところ、5秒後に回復した。しかしその後の返答もおかしくトイレに行こうとしたのにも関わらず、ご飯を食べにリビングに行こうとしたと、トンチンカンな事を言った。
18	B-07000074	女性	小児	150mg		異常行動	回復	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル75mg1日2回服用。しゃべりまわっていた。
19	B-07000075	女性	10歳未満	90mg		幻覚	回復	リン酸オセルタミビル服用開始。服用2時間後に幻覚発現。服用5日目、幻覚は回復。
20	B-07000079	男性	10歳代	75mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	B型インフルエンザに対し、リン酸オセルタミビル服用。服用5時間半後、39.3℃の高熱のため、アセトアミノフェン服用。服用6時間半後、トイレの便器周辺に排尿。目がとろもとした状態で、にこにこしながら学校の話に饒舌となり、異常行動発現。父親に叱られるも、通常の意識には戻らず、その後すぐに入眠した。その時の記憶はないようであった。服用7時間半後、37.3℃となり、その後、覚醒し、この時点で意識は正常に回復。熱が38℃であったため、アセトアミノフェン服用。翌日、本剤中止。
21	B-07000088	女性	10歳代	150mg	d-マレイン酸クロルフェニラ ミン 硫酸サルブタモール	異常行動	軽快	インフルエンザウイルス感染症治療のため、リン酸オセルタミビル服用開始。深夜、トイレに行き、トイレの中で意味不明なことを絶叫し、その場で倒れて意識不明の状態になった。30分後、救急車で運ばれて来たが、その際は意識は回復していた。異常行動軽快。

No.	識別番号	性別	年代	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
22	B-07000089	男性	20歳代	不明		意識消失	回復	インフルエンザ様症状を発症。発症6日後、友人からもらったリン酸オセルタミビル服用開始。翌日、車の運転中意識がなくなり、壁にぶつかり、当院のICUに入院。意識レベルバイタルは正常だが、ハンドルを腹部にぶつけ、肝臓の損傷の疑いあり。アンギオ実施。同日、意識消失は回復。
23	B-07000090	女性	10歳未満	不明	塩酸セフカペンピボキシル ヒベンズ酸チベピジン 塩酸シプロヘプタジン 塩酸プロカテロール 塩酸アンブロキシソール	異常行動 異常行動	回復 回復	リン酸オセルタミビル服用開始。 同日、「何か気分がいい」との異常言動が発現し、翌日回復するが、服用4日目まで、「何者かに追われている」との異常言動が発現。 服用4日目、本剤服用中止。中止翌日、異常言動回復。
24	B-07000092	男性	40歳代	75mg	ベラプロストナトリウム 塩酸セベラマー メチルドパ ベシル酸アムロジピン バルサルタン アルファカルシドール ポリスチレンスルホン酸カルシウム 沈降炭酸カルシウム クロナゼパム メコバラミン センノシド	異常行動	軽快	インフルエンザに対して、リン酸オセルタミビル投与開始。 透析患者のため、本剤75mgを1回のみ投与する予定が、誤って1日1回を5日間投与してしまった。5日間服用後、夜間透析を受けており、睡眠中だったが、急に起きて透析の針を自分で抜いてまた刺したという異常行動(自己抜刺)をおこした。同日症状回復。
25	B-07000098	男性	10歳未満	70mg		脳炎	死亡	A型インフルエンザ罹患者との接触があり、また化学療養中で免疫機能低下状態のため、感染予防目的でリン酸オセルタミビル投与開始。 敗血症発症。服用から3日目、髄膜脳炎を発症(細菌陽性)。 (合併:急性骨髄性白血病)
26	B-07000100	男性	10歳未満	150mg		幻覚 異常行動	回復 回復	A型インフルエンザ治療の為、リン酸オセルタミビル服用開始。 幻覚、行動の異常発現し、同日回復。
27	B-07000101	男性	10歳未満	72mg	塩酸シプロヘプタジン ヒベンズ酸チベピジン セフォタキシムナトリウム ジアゼパム	痙攣 意識レベルの低下	不明 回復	深夜、発熱。翌朝、インフルエンザA型と診断され、リン酸オセルタミビル服用開始。 本剤3回目服用後、けいれん(1分くらい)発現し、入院。丸1日意識レベル低下。けいれん、意識レベル低下(ともに非重篤)発現。 翌日、熱が下がる。翌々日、本剤服用中止。服用中止1日後、ふらつき、頭痛あり。(意識レベルは正常)MRI異常なし。幻覚、視覚異常、ふらつき、傾眠発現。服用中止2日目、「あそこに何かいるから痛い」と言う異常行動発現。
28	B-07000104	男性	60歳代	75mg		痙攣	死亡	インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル75mg服用。5時間後の翌未明、けいれん(全身性)発症。



No.	識別番号	性別	年代	日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要
29	B-07000105	女性	20歳代	150mg	アセトアミノフェン	意識消失	回復	夕食後、リン酸オセルタミビル服用開始。翌未明、トイレに行ったとき気を失う。顔を打つ。現在、顔の傷の治療のため通院中。
30	B-07000107	女性	10歳代	130mg	ヒベンズ酸チペピジン 塩酸シプロヘプタジン カルボシステイン	異常行動	回復	A型インフルエンザ治療のため、リン酸オセルタミビル服用開始。 異常行動、言動(家電をなくった)発現。 服用3日後、異常行動、言動回復。
31	B-07000110	男性	10歳未満	120mg		意識レベルの低下	回復	リン酸オセルタミビル服用当日夜、意識障害(重篤)、痙攣が発現。翌日、意識障害回復。
32	B-07000113	男性	10歳代	75mg		痙攣	回復	インフルエンザB型に対して、リン酸オセルタミビル処方。自宅でうずくまっているのをおこしたときに痙攣があり、救急搬送される。熱はなく、意識もあり、身体レベルも異常なし。脳圧も正常。当日、痙攣軽快。
33	B-07000119	女性	90歳代	150mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	発熱38.5℃、咽頭痛、倦怠感。インフルエンザA型と診断。服用3日目、夜、点滴抜針し、枕を投げ、ふとんをおしやり下に落とし、突然暴れだした。服用4日目、朝、家人にトイレ介助を訴え、家人介助する。この時点で落ちついた様子であった。服用5日目、本剤投与終了、落ち着いてきたため退院。
34	B-07000120	男性	10歳代	150mg		幻覚 異常行動	不明 不明	インフルエンザAに対して、リン酸オセルタミビル2回内服。幻覚症状があり、暴れたりした。
35	B-07000123	男性	10歳未満	150mg		異常行動	回復	インフルエンザに対しリン酸オセルタミビルの投与を開始。同日、異常行動発現。翌日、異常行動回復。
36	B-07000124	男性	10歳未満	不明		異常行動	回復	過去に本剤服用時に異常行動が発現(詳細不明)したことあり。インフルエンザに対し、リン酸オセルタミビル投与開始し、異常行動発現。翌日、異常行動回復。
37	B-07000126	女性	80歳代	150mg	塩酸マニジピン ピコスルファートナトリウム	幻覚	回復	37.1℃の熱および鼻水あり。インフルエンザA型と判明し、本剤処方。翌日、前日より熱が上がっており37.7℃。昨晩は寝られなかった様で、家族の話では夜中に意味不明の発言をしていたとのこと。
38	B-07000129	女性	40歳代	150mg	酒石酸ゾルピデム フルバスタチンナトリウム ピコスルファートナトリウム 非ピリン系感冒剤(4) ロキソプロフェンナトリウム テブレノン	異常行動	回復	患者がインフルエンザの検査を拒否したが、リン酸オセルタミビル処方。翌日、通勤する際、車で自損事故を3回繰り返した。来院し、インフルエンザの検査を実施したところ陰性。
39	B-07000133	男性	20歳代	150mg		譫妄	軽快	インフルエンザ疑いのため、リン酸オセルタミビル投与開始。翌日、意識もうろう、うわ言発現。本剤投与中止。投与中止8日後、意識もうろう、うわ言軽快。